

# 取扱い注意・説明書の表示価格について

2019年10月1日より、消費税率が10%に変更されます。  
それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。  
2019年10月1日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】10月1日以降にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税10%となります。

## ●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

### 説明書が「税込表示」の場合

「税込」の記載がある説明書では、  
表示価格が「5%の税込価格」となっています。  
ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

### 説明書が「税別表示」の場合

「税別」の記載がある説明書には、2種類の旧送料があります。  
価格につきましては、アフターサービス部への到着が10月1日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

## 【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。  
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書をご参照ください。

### ▼「10%の税込価格」の算出方法 … 1~2の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	$5\%の税込価格 \div 1.05 = 税別価格$ (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに10%の税込価格を算出する。	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り捨て)

### ▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。  
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

## 【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。  
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

### ▼「10%の税込価格」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り上げ)
---	---

### ▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。  
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

TOKYO  
MARUI

ガスブローバック・フルオート〈フル/セミオート切替式〉グロック18C

取扱い注意・説明書

フル/セミオート切替式  
**GAS FULL-SEMI**  
BLOWBACK

HI-KICK HI-GROUPING Full-Semiauto Gas Blowback System Airsoft Gun



**GLOCK18C**

〈 FULL-SEMIAUTO Selective Fire Model 〉



NEW GAS  
BLOWBACK



対象年齢18才以上  
Only for 18 years of age or older

GUN POWER  
専用ガス 別売

このガスブローバック・フルオートは、通常のガスブローバックシリーズとは機構上  
操作方法が全く違う所があるため、ご使用前に必ず最後までお読みください。

  
**Warning!**

This Product has been manufactured and sold pursuant to the laws and relevant regulations of Japan and based upon the societal attitude towards toy guns, etc. in Japan. No warranty is provided that this Product complies with the laws and regulations of any other countries. This English explanatory note concerning this Product is intended only for the information of a foreign user who uses this Product in Japan.

## ■ INTRODUCTION

### グロック・シリーズ唯一の、伝説的フルオートモデル

1982年に、軍用ナイフなどの製造を行っていたオーストリアのグロック社が作り上げたハンドガン「Pi80」が、トライアル初エントリーにしてオーストリア軍制式採用の座を射止めた。その頃まだ馴染みのなかった耐久性の高いポリマー素材の採用や、凹凸の少ない滑らかで斬新なデザイン、そして安全性とシンプルな操作性を兼ね備えたユニークなメカニズム…、それまでの軍用ハンドガンにはなかった「Pi80」の自由な設計コンセプトと、銃器の設計経験が無いグロック社が制式採用となった快挙は、世界中に強烈なインパクトを与えることとなった。この「Pi80」につけられたコマーシャルネームが「グロック17」、すなわち全グロック・シリーズの祖となったモデルである。

グロック・シリーズは、基本的なデザインを踏襲した口径違いやサイズ違いのバリエーション展開がされ、モデル名に「C」の付くコンベンセイタータイプも含めると、実に30機種以上がラインナップされている。その中で、1988年に登場しながらも、長年にわたって実態のつかめぬ幻の存在とされていたモデルこそが、「グロック17」に次ぐナンバーを授けられた「グロック18」、そしてその改良モデルである「グロック18C」だ。

「グロック18」は、オーストリアの対テロ部隊「GEK Cobra」(現EKO Cobra)からの「コンシーラブルなサブマシンガン」という要望を請けて開発された、フルオート機能搭載のフル・セミ切替可能モデルである。9×19mm弾を使用する「グロック17」をベースに作られ、フルオートならば一般的なサブマシンガン以上のサイクルで発射が

可能だ。隠し持つならばハンドガンのサイズに敵うものはない。そこにセレクターを設ければサブマシンガンとしての役割は十分と言えよう。しかしセミオートでの集弾性は「グロック17」と変わらないが、コンパクトなためフルオート発射のコントロールは難しく、初期型はバレルを延長してポートをあけることで、マズルジャンプを抑えていた。

レイル一体型フレームが採用されたグロック・シリーズの第3世代「3rd. ジェネレーション」と呼ばれる2002年以降の生産品ではバレル長を戻し、ポートの無いものを「グロック18」、ポートを有するものを「グロック18C」として明確に区別するようになった。「グロック18C」ではバレル前方にポートを設け、さらにスライド上部にも鍵穴状の大きなポートを追加。またリアサイト手前を大きく肉抜きし、スライドにポートをあけた分の重量バランスを適正化した。これらは他の「C」モデルとは異なる、フルオートモデル専用の設計となっており、ポートから吹き出すガスで多少視界は悪くなるが、「グロック18」に比べ、フルオートの集弾性が格段にアップしている。

セミオートマチック・ピストルに比べ圧倒的なファイアパワーを持つため、基本的に軍・警察といった公的機関以外へ「グロック18/18C」を販売することは禁止されている。その上、現在まで数年置きに受注・生産を行っているものの、他のグロックモデルに比べればその生産数ははるかに少ない。一般人には実物を目に、そして手にする機会がほとんど無いため、長年ガンマニア達の間で「伝説的マシンピストル」として人気を博している。

### 東京マルイ ガスブローバック・フルオート第2弾「グロック18C」

東京マルイ・ガスブローバックシリーズの中でも、ひとときわきれのある鋭いリコイルを持ち、安定した作動と射撃性能、そしてディテールや質感の再現性により、ゲームユースからコレクションまで様々なファン層から高い評価を得ている「グロック17」。その完成度を受け継ぎ、フル・セミ切替機能を搭載した「グロック18C」が、ガスブローバック・フルオートシリーズとしてついに登場!

- フルストロークで実物同様の連射サイクル“毎分1,200発”! 「グロック18C」専用に新規開発したブローバックエンジンが、リコイルUPとハイスピードで安定した作動を実現し、迫力のフルオートモードを楽しめる。
- スライド側面のセレクター操作(A)により、フル・セミオートをワンタッチで切替可能。さらに、残弾ゼロでのスライドオープン機能やトリガーのッキング・インジケーター(B)、スライドロック(C)といった、実物の機能やギミックを搭載。
- バレル&スライドのダイナミックなポート(D)をはじめ、コンベンセイターモデル「グロック18C」の独特なスタイルをリアルに再現。
- 質感・ディテールにこだわった“3rd. ジェネレーション・スタイル”のレイル一体型フレーム(E)には、ピカティニー(20mm)規格に準じたオプションパーツが装着可能。
- 可変ホップアップシステムにより、セミオートモードでは「グロック17」同等の高い命中精度を発揮。
- 装弾数25発のダイカスト製マガジン(F)を標準装備。フルオートモードの魅力を最大限に引き出す、50連ロングマガジン同時発売!

毎分1,200発の連射サイクルやフルストローク化、そしてセレクターによるフル・セミ切替機能の搭載とスライドオープン機能など、マシンピストル「グロック18C」としてのリアルな作動を追求した今作は、ガスブローバック・フルオート第2弾として相応しい仕上がりと言えるだろう。



グロック18C / 実銃データ	
型名	グロック18C
全長	186mm
重量	698g (空マガジン装着時)
銃身長	114mm
装弾数	10/17/19/33発
弾丸	9x19mm
連射速度	1,100~1,200発/分

グロック18C / ガスBLKフルオートデータ	
型名	グロック18C
全長	186mm
重量	698g (空マガジン装着時)
銃身長	97mm
装弾数	25+1発
弾丸	6mm BB
連射速度	1,200発/分

# GAS フル/セミオート切替式 FULL-SEMI

BLOWBACK

## GLOCK18C





〈 FULL-SEMIAUTO Selective Fire Model 〉

HI-KICK HI-GROUPING  
Full-Semiauto  
Gas Blowback System Airsoft Gun

### CONTENTS

イントロダクション	2	
警告・注意	4-5	
各部の名称	6	1
ガスの注入	7	2
BB弾の装填	7	3
セフティ(安全装置)	7	4
マガジンのセット	8	5
初弾の装弾	8	6
サイティング	8	7
発射	9	8
可変ホップアップシステムの調整	10	9
発射終了(保管)	10	10
通常分解	11	11
組み立て	11	12
メンテナンス	12	13
液状ガス(生ガス)の特性	13	14
トラブルクリニック	13	15
パーツリスト / アフターサービス	14-15	

**このガスブローバック・フルオートは、通常のガスブローバックシリーズとは機構上  
操作方法が全く違う所があるため、ご使用前に必ず最後までお読みください。**

 <b>警告</b>	
 <b>18才以上</b>	●このエアソフトガンは、使用者、管理者対象年齢18才以上用の競技専用ソフトエアガンです。18才未満の方は、ご使用、またはお買い求めになれません。
 <b>ケガ注意</b>	●発射したプラスチックBB弾を、およそ40~50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤ったご使用は、失明や怪我等の危険を生じます。
 <b>注意書熟読</b>	●ご使用前に、必ず〈取扱い注意・説明書〉を最後まで読んで、記載されている各注意点をよく認識した上でお取扱いください。
●〈取扱い注意・説明書〉を紛失された場合は、すぐに当社アフターサービス部までお求めください。	

# ⚠ 取扱い注意書

ご使用の前に最後まで必ずお読みください

この(取扱い注意・説明書)では、製品を正しく安全にご使用いただくため、特に注意が必要な点には次の絵表示を用いています。表示内容をよく理解してから、本文を順にお読みください。

※操作方法は製品によって異なります。必ず、それぞれの製品に付属している(取扱い注意・説明書)の手順通りにご使用ください。

**⚠ 警告** 取扱いを誤ると、大きなケガや事故につながる内容です。

**⚠ 注意** 取扱いを誤ると、ケガや事故につながる内容です。

**⊘** 禁止の行動です。

**!** 必ず行う内容です。

## ⚠ 警告



### 必ず目の保護具を装着する

発射する本人と、BB弾が届くエリア内の全員が装着してください。目の保護具(ゴーグルなど)は、エアソフトガン用をご使用ください。



### 人、動物、壊れやすい物を狙わない

BB弾を発射したことで、人や動物にケガを負わせたり、共有物や他人の財産を破損させると、傷害や器物破損の罪になる場合があります。



### 本体は常に安全な状態にしておく

万一の暴発を防ぐため、発射する時以外は必ず発射口に保護キャップを装着し、セフティ(安全装置)をかけ、マガジンを本体から外してください。



### 人や車が通る場所では発射しない

BB弾がはね返ることも考え、常にまわりの安全に気を配ってください。また、禁止されている場所では、絶対に発射しないでください。



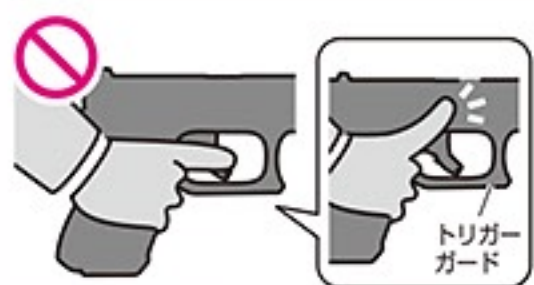
### 常に発射口の向きに注意する

いつも「BB弾が本体に入っている」つもりで取扱ってください。マガジンが空になっても、本体内部にBB弾が残っている場合があります。



### 絶対に発射口をのぞかない

発射されたBB弾が目に入った場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。どんな理由があっても、絶対に発射口をのぞいてはいけません。



### 発射の時以外はトリガーに触らない

トリガーに指が触れていると、何かのはずみでトリガーを引いてしまう恐れがあり、大変危険です。指は常にトリガーガードの外に出しておきましょう。



### 可動部に手や顔を近づけない

製品の形状や構造によっては、指などはさみやすい部分や、勢いよく作動する部分があり、ケガをする恐れがあります。



### 無理な姿勢で発射しない

本体を傾けたり下を向けて発射すると、BB弾が曲がって飛んだり、作動用のガスを噴き出してしまいます。本体はまっすぐ立てて発射してください。



### 40°C以上になる所に絶対置かない

高温になる所(車の中など)に本体やマガジンを置くと、破裂する恐れがあり大変危険です。また、そのような場所での使用はお止めください。



### 責任を持って管理・保管する

対象年齢に満たない子供や、取扱い方法を知らない人には、絶対にさわらせないでください。また、P10をよく読んで、適切に保管してください。



### むやみな分解、改造を絶対にしない

性能ダウンや故障だけでなく、暴発や誤作動にもつながる恐れがあり、大変危険です。また、当社で修理をお受けできなくなります。

## ⚠警告：ガスの取扱いについて



**指定のガス以外は使用しない**  
指定のガス以外（ガスコンロ用やガスライター用、ヘアスプレーなど）を使用すると、火災などの恐れがあり大変危険です。また、ガスポンベの注意も読んでから使用してください。（使用するガスについては、P6をお読みください。）



**ガスにさわらない・吸入しない**  
ポンベ内のガスは非常に低温なため、皮膚に付いたり吸入すると大変危険です。ノズルを押すとガスが噴き出しますので、ノズルには絶対にさわらない・顔を近づけないでください。



**40℃以上になる所に置かない**  
ガスポンベは、直射日光の当たる車の中や、高温になるストーブの側など、40℃以上になる所に置いたり保管しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



**子供の手の届かない所に保管**  
対象年齢未満の子供がイタズラをしないよう、安全な場所に保管してください。



**火の中に投げ込まない**  
ガスポンベを火の中に投げ込まないでください。また、火気の近くで使用しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



**中身を使いきってから捨てる**  
ガスポンベを捨てる前に、ノズルを約45度の角度でコンクリートの地面に押し付け、完全にガスを抜ききってください。（各地域の処分方法に従って捨ててください。）また、噴き出すガスが手などにかからないよう注意してください。

## ⚠注意



**指定外のBB弾を使用しない**  
必ず当社指定のBB弾を使用してください。他社製や直径が6mmを超えるもの、バリやズレのあるもの、一度使うなどして汚れたものは、作動不良や故障の原因になります。（使用するBB弾については、P7をお読みください。）



**無理に操作しない**  
BB弾が詰まった時、セフティをかけてスライドやトリガーがロックされている時など、無理に作動させないでください。故障や破損の原因になります。



**落下させない・ぶつけない**  
本体やマガジンは、大変精密に作られています。落下などのショックは、故障や破損の原因になります。また重量があるため、足などに落とすとケガをする恐れがあります。



**ゴミやホコリに注意**  
本体やマガジンの内部に、ゴミやホコリが入らないようにしてください。また、BB弾以外の異物を入れないでください。作動不良や故障の原因になります。



**部品を無くさない**  
メンテナンスのために分解する時など、部品がそろっているか必ず確認してください。部品が足りないまま組んで作動させると、作動不良や故障の原因になります。



**ケースなどに入れて持ち運ぶ**  
エアソフトガンは、屋内外にかかわらず、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

〈取扱い注意・説明書〉は、必ず製品と一緒に、大切に保管してください

紛失された場合は、すぐに当社アフターサービス部までお求めください。  
・①製品名 ②〈取扱い注意・説明書〉請求の旨 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お名前 ⑥年齢 ⑦電話番号、を明記したメモを必ず添えてください。  
・代金 ¥100 + 消費税 + 送料 ¥140 分の切手を、①～⑦のメモと共に当社アフターサービス部までお送りください。  
※メモははっきりとお書きください。※価格は税抜き価格です。

誤った使用方法や取扱い、改造・分解によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

# GLOCK 18C

# 取扱い説明書



ご使用前に  
最後まで必ずお読みください。

## 〈取扱い注意・説明書〉について

- この説明書には、製品を安全にご使用いただくため、正しい使用方法と操作  
上特に注意すべき点を、絵表示と説明によって示しています。本書を最後  
まで熟読し、内容をよく理解した上で、正しくご使用ください。
- 警告・注意事項を無視して誤った取扱いをすると、怪我や事故、製品の故障を  
誘発し大変危険です。また、それ等を起因としたトラブルにつきましては、  
当社では一切の責任を負いません。
- 本書の内容、また製品の仕様は、予告なく変更する場合がありますので予め  
ご了承ください。

## ガスボンベ取扱い上の注意 (専用ガス別売)

### ●ガスボンベについて

この製品は、専用のガスにより作動します。東京マルイ純正のガスガンシリーズ専用ガスを購入し、使用してください。専用ガスは、販売店でお買い求めください。

### ⚠警告 ガスボンベ使用上の注意

- ★火災等の恐れがあるので、指定のガス以外(ガスコンロ用、ガスライター用、ヘアスプレー等)は絶対  
に使用しないでください。
- ★爆発等の恐れがあるので、ガスボンベは直射日光の  
当たる車の中や、高温になるストーブのそば等、  
40℃以上になる所に放置したり保管したりしないで  
ください。
- ★爆発等の恐れがあるので、ガスボンベを火の中に  
投げないでください。
- ★ガスボンベを捨てる際には、中のガスを全て抜き  
きってから捨ててください。

### 指定外のガスはダメ!



### 40℃以上はダメ!



### 火の中に投げない!

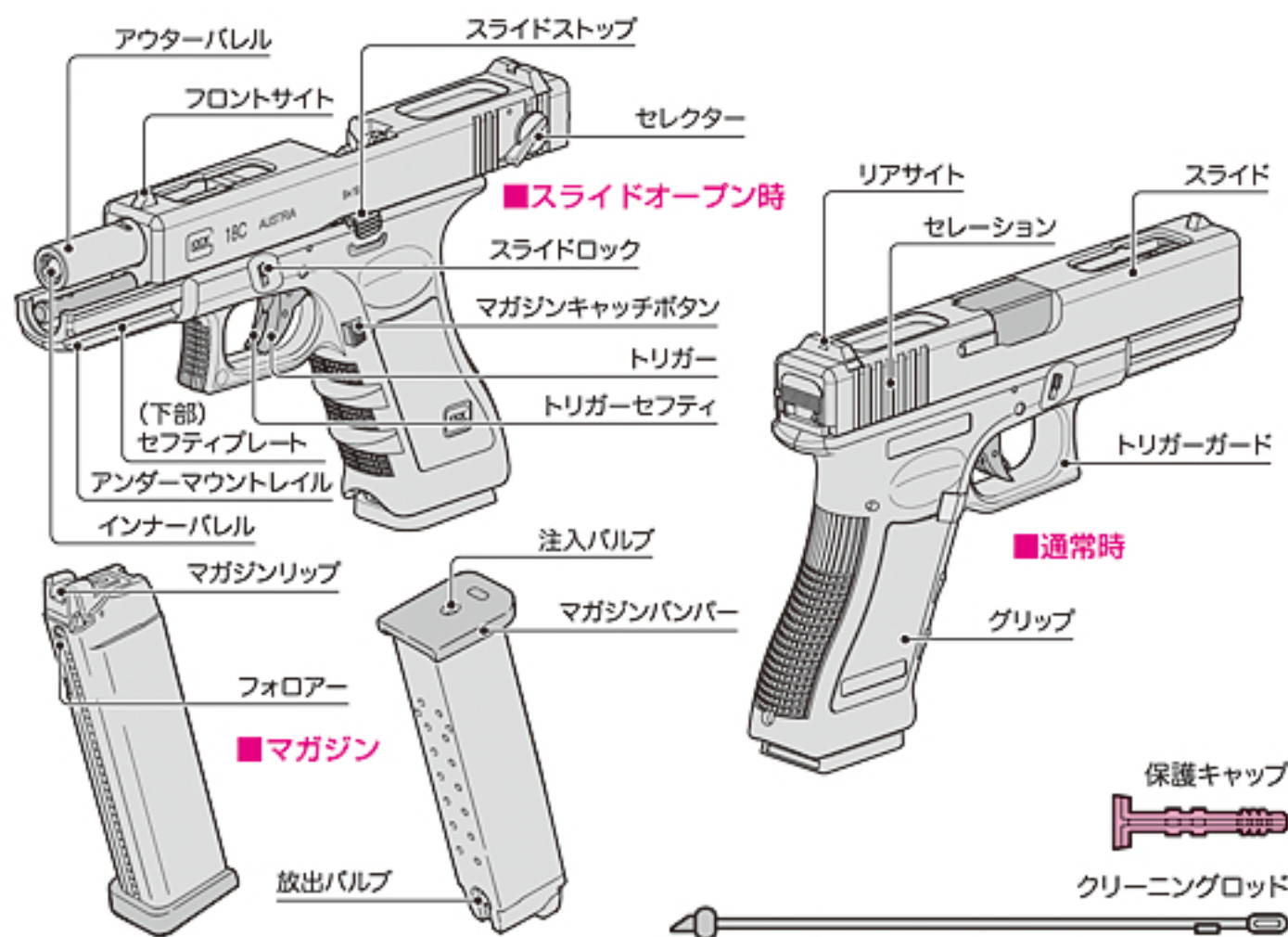


### ●東京マルイ ガスエアソフトガン共通 ガンパワーHFC134aガス



- 使用時には、ガスボンベ裏面に書かれた  
注意をよくお読みください。

## 1.各部の名称



### ⚠警告・注意

スライドが勢いよく後退し  
ますので、顔や指を近づけな  
いください。

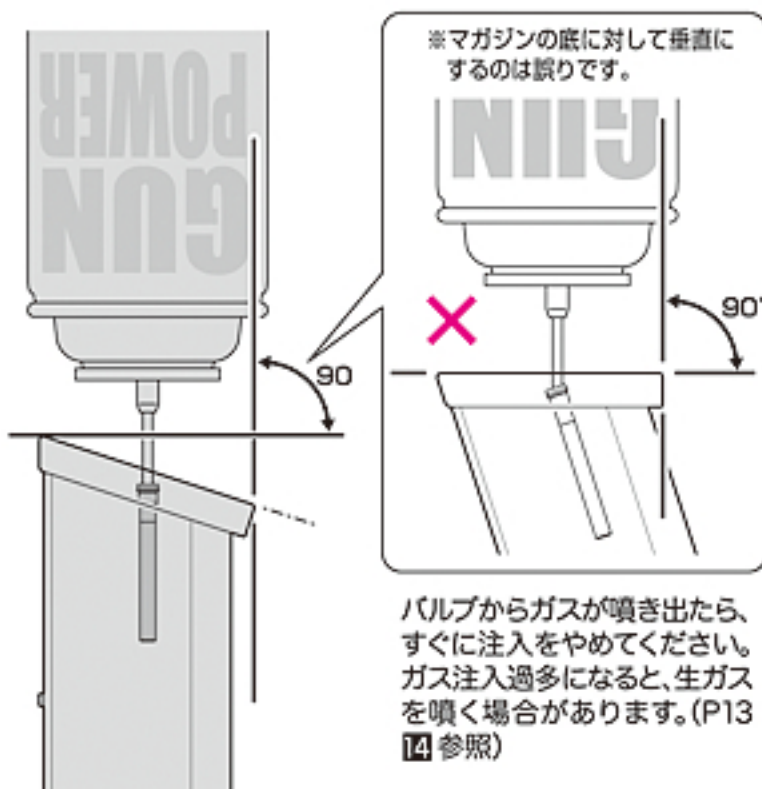


- この製品は、ガスの圧力により  
スライドをブローバック(後退)  
させる機能を搭載したモデル  
です。スライドが勢いよくブロー  
バックしますので、怪我をし  
ないよう、トリガーを引く時は  
絶対に顔や手をスライドに近  
づけないでください。

- 40℃以上になる場所での  
ご使用は、製品が破損する  
場合がありますので注意  
してください。

## 2. ガスの注入

- マガジンを逆さにし、ガスポンペ、マガジン共垂直にした状態のまま、ガスポンペのノズルを注入バルブに押し付け、ガスを注入します。



### ⚠ マガジンは常温で使用してください!

- 冬季等で気温が20℃以下の環境のもとでは、ガス圧が低下し、動作が鈍る場合があります。この場合、室温が20℃であってもマガジンは冷えていますので、手で温める等、常温に戻してから使用してください。
- 常温時でも、マガジン内にガスを満タンに注入した直後や、連続して数十発発射した後等もガス圧の低下を起こしますので、スベアマガジンを用意して、交互に入れ替えて使用すると良いでしょう。

### ⚠ マガジン取扱い上の注意

- マガジンは大変精密にできています。落下等させますと破損しますので、注意してください。
- マガジン上部にあるマガジンリップやガスの噴出口に、ゴミが入らないように注意してください。本体の故障や作動不良を引き起こす恐れがあります。
- 本体にマガジンをセットした状態では、ガスの注入をしないでください。
- マガジンを湿気が多い所や水まわりに置かないでください。故障や作動不良の原因となります。

- マガジンのメンテナンス=P12参照

### ⚠ 警告・注意

- マガジンを斜めにしたリ、揺ったりしながらガスを注入すると、規定量以上のガスが注入され、マガジンを本体に正しくセットしても、作動(ブローバック)しなくなってしまいます。
- マガジンの放出バルブには、絶対に手を触れないでください。ガスが注入されていた場合、ガス噴出口から生ガス(P13 図)が噴き出してしまいます。



生ガスが顔やヒフにかかると、凍傷や低温ヤケドの恐れがあります。

- 夏場等、温度が高くなる場所への放置は、絶対にしないでください。マガジンが破裂する恐れがあり、大変危険です。

## 3. BB弾の装てん (当社製のBB弾(0.2~0.25g)をご使用ください。)

下図の順番でBB弾を入れます。(付属のマガジンには、最大25発入ります。)



- 当社6mmBB弾をフォロアーを一番下まで下げながら、マガジン下部のスリットから一発ずつ入れてください。(24発まで入ります。)

- 残りの1発は、リップ部から装てんしてください。(計25発入ります。)

⚠ これ以上は絶対に無理矢理入れないでください。

### ⚠ 注意

- フォロアーを下げた状態から、指をはなさないでください。フォロアーが勢いよく戻り、マガジンリップが破損します。



### ⚠ 警告・注意

- 製品には精密なタイトバレルを使用しています。バリや突起のある粗悪なBB弾、汚れたBB弾、径が6ミリを超える大きなBB弾は、故障や作動不良の原因になりますので絶対に使用しないでください。



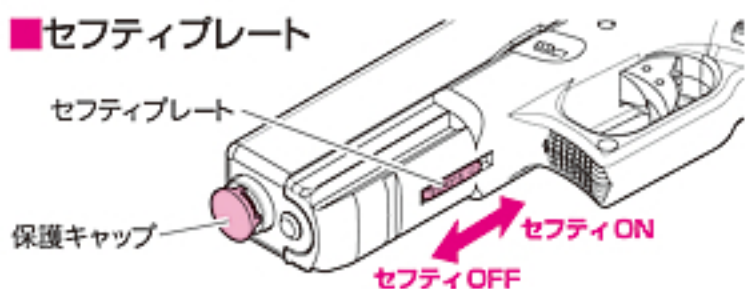
### ! ワンポイントカルチャー

東京マルイ BB ロダー、及びBB ロダー XL(共に別売品)を使用すると、BB弾をスムーズに装填できます。

## 4. セフティ(安全装置) (本体を取扱う前に必ずセフティをONにしてください。)

- ⚠ 注意 ● すぐに使用しない場合は、安全のため保護キャップを装着し、必ずセフティをONにしてください。
- アンダーレイルにフラッシュライト等を装着すると、セフティプレートが操作できなくなる場合があります。

### ■ セフティプレート



※トリガーが後退したままロックされている場合は、セフティ ONにできません。スライドを一度引きロックを解除してから、セフティ ONにしてください。

### ■ トリガーセフティ



### ⚠ 警告・注意

- 発射直前に、セフティOFFにするようにしてください。
- セフティ操作を行う時は、トリガーに指をかけないでください。

※保護キャップは常に装着しておき、発射する直前まで外さないでください。



## 5.マガジンのセット

- マガジンをセットするカチッと音がしたらセット完了です。(勢いをつけて押し込まないでください。)



- マガジンを外すマガジンキャッチボタンを押します。(マガジンが落下、破損しないよう、底を手で押さえてから押ししてください。)

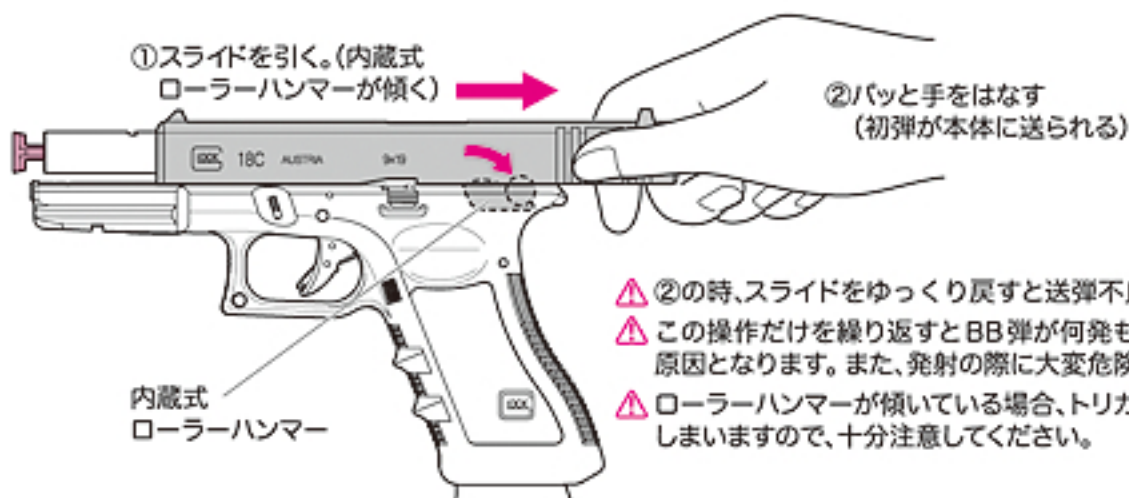


### ⚠ 警告・注意

- マガジンをセットする時に、指をトリガーにかけないでください。
- 一時的に使用しない時等も、安全のために、必ずマガジンを本体から外しておいてください。

## 6.初弾の送弾

- スライドをいっぱい引き、パッと手をはなすと、初弾がマガジンから本体に送り込まれ、発射できる状態になります。(内蔵式ローラーハンマーがフルコックになります)



- ⚠ ②の時、スライドをゆっくり戻すと送弾不良の原因となります。
- ⚠ この操作だけを繰り返すとBB弾が何発も送り込まれ、故障の原因となります。また、発射の際に大変危険です。
- ⚠ ローラーハンマーが傾いている場合、トリガーを引くと作動してしまいますので、十分注意してください。

### ⚠ 警告・注意

- この操作を行う時、トリガーに指をかけないでください。
- この操作を行うと、トリガーを引けばいつでもBB弾を発射できる状態になります。銃口の方向に十分注意してください。
- この製品では、発射システムに内蔵式ローラーハンマーを使用しています。発射を始める前に、必ず一度スライドを引いて、ローラーハンマーを傾けてください。



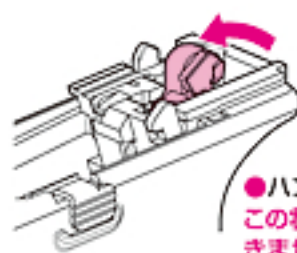
- ⚠ 注意 ● 発射した後、ローラーハンマーがフルコックになっている場合がありますので、十分注意してください。

図のようにトリガーが後退したままロックされた場合、内蔵式ローラーハンマーはハンマーダウンの状態になっています。マガジンのセット(P8図)を行い、初弾を送弾する事で、フルコックになると同時にトリガー位置が通常的位置に戻り、BB弾の発射が可能になります。

- 内蔵式ローラーハンマー この製品では、発射システムに内蔵式ローラーハンマーを使用しています。スライドを引いて内蔵式ローラーハンマーを傾け、フルコック状態にする事でBB弾の発射が可能になります。



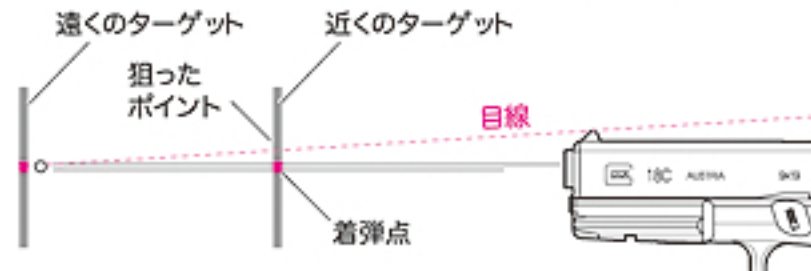
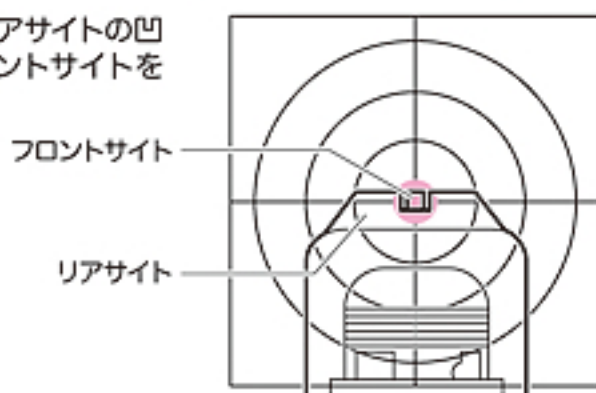
- フルコック ローラーハンマーが完全に傾いている状態です。



- ハンマーダウン この状態では発射できません。スライドを引き、初弾の送弾を行ってください。

## 8.サイティング

- 右図のように、リアサイトの凹みの中心にフロントサイトを重ねて狙います。



※ターゲットまでの距離が7m未満の場合、左図の通りにサイティングしても狙いより下に着弾します。この製品の特性上、フロント/リアサイトに着弾点の調節機能はありませんので、着弾点が下がっている場合はターゲットの上を狙うようにしてください。

## 7.発射〈この時点で初めてトリガーに指をかけます。〉

### ■BB弾を発射して、スライドがブローバックします。

本体にBB弾が送り込まれていれば、トリガーを引くと、「BB弾発射」→「ブローバック(スライド後退)」→「次弾送弾(スライド前進)」を自動的に繰り返します。



#### ●セミオート(単発)

トリガーを引くと、BB弾を1発だけ発射します。

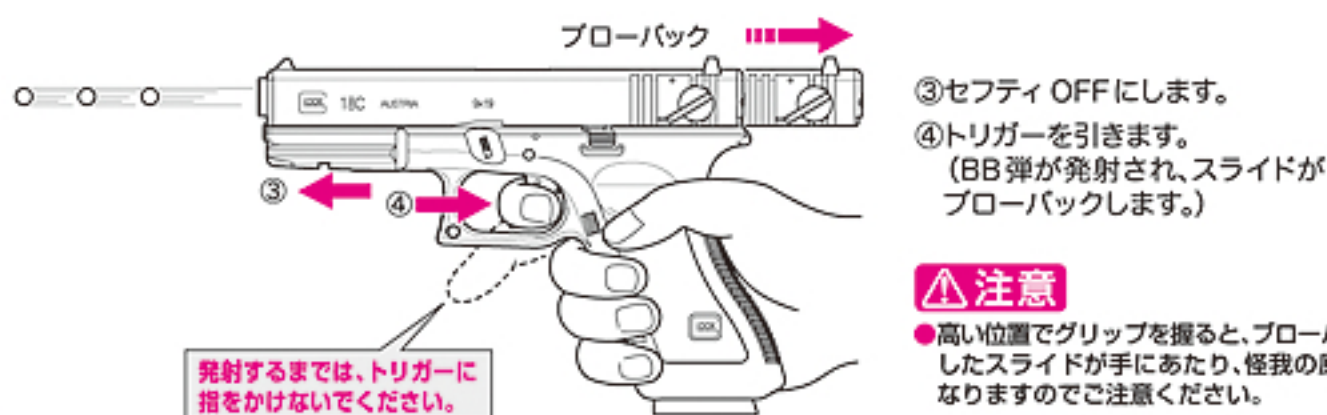
セレクター位置〈○〉



#### ●フルオート(連発)

トリガーを引いている間、BB弾を連続して発射します。

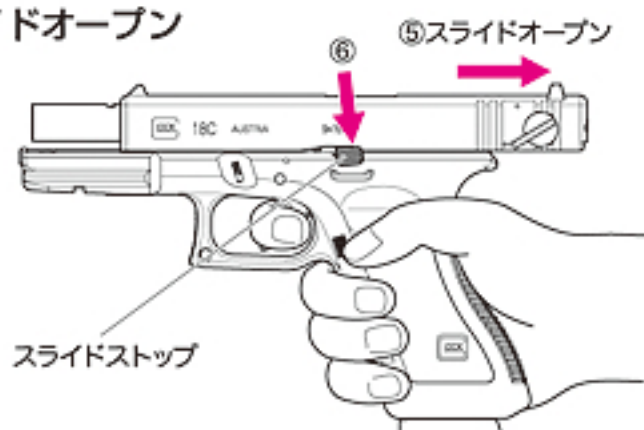
セレクター位置〈○○〉



#### ⚠注意

- 高い位置でグリップを握ると、ブローバックしたスライドが手にあたり、怪我の原因となりますのでご注意ください。

### ■スライドオープン



⑤BB弾を全弾発射し終わると、スライドストップがかかり、スライドが後退したまま停止し、スライドオープンの状態になります。

⑥スライドストップを解除する(下げる)とスライドが前進し、元の状態に戻ります。

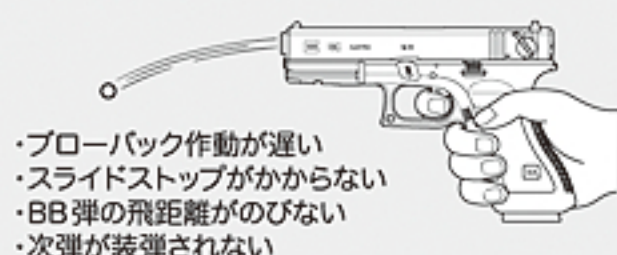
※スライドオープン時に、BB弾を装てんしたマガジンをセットし直してからスライドストップを解除すると、初弾が本体に送弾され、再び発射できる状態になります。

#### ⚠注意

- スライドのカドは鋭利なため、スライドストップを解除する際に、指等を切らないように注意してください。
- 発射以外の操作を行う時は必ずトリガーから指をはなし、銃口方向に十分注意してください。

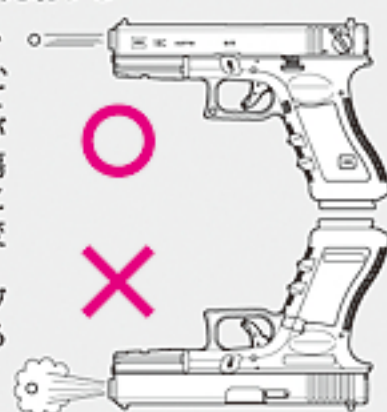
#### ●パワーの低下について

マガジン内の温度が下がりすぎると、ガス圧の低下を起こします。次のような場合は、**ガスの注入、またはマガジン温度が20°Cくらいまで回復すれば、正常に作動するようになります。**



#### ●必ず本体を立てて発射する

本体を横に傾けたり、逆さにして発射すると、生ガスがそのまま出てしまいます。生ガスが皮膚にかかると、凍傷や低温ヤケドを起こす可能性があり大変危険です。(空撃ちをして、マガジン内のガスを空にする時も同様です。)



#### ⚠警告・注意

- この製品はトリガーを引いている間、極めて速いサイクルでBB弾の発射、及びブローバックを繰り返します。銃口の方に十分注意してください。
- スライドが勢いよくブローバックしますので、怪我をしないよう、トリガーを引く時は絶対に顔や手をスライドに近づけないでください。
- 安全のため、発射をする時は必ずゴーグル等の眼の保護具を装着してください。

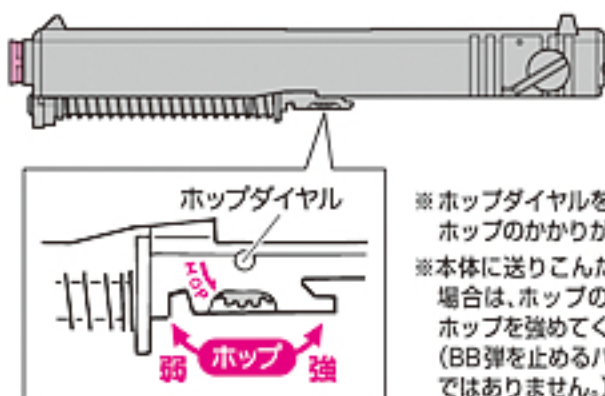
## 9. 可変ホップアップシステムの調整

### 可変ホップアップシステムとは...

東京マルイのホップアップシステムとは、発射するBB弾に一定方向の回転を与える事で揚力を持たせるシステムです。これにより、遠くの目標に向かってBB弾を水平に飛ばす事が出来ます。可変ホップアップシステムは、BB弾の重さに応じて、回転の具合をダイヤルやレバーの操作で微調整する事が出来る、まさに理想的なホップアップシステムです。

### ■調整のしかた(P97発射を参照して、試射をしながら調整してください。)

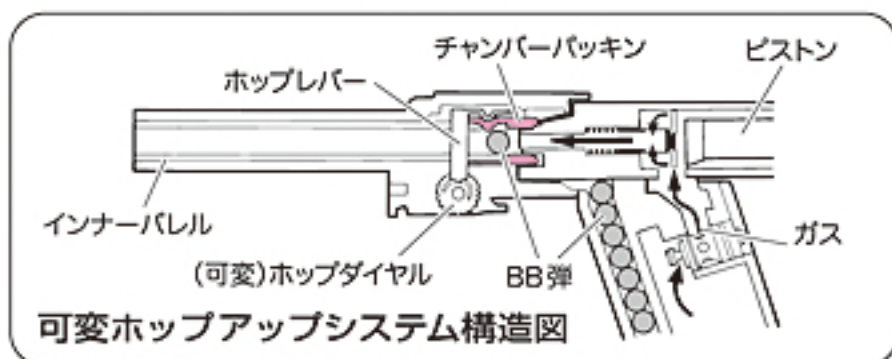
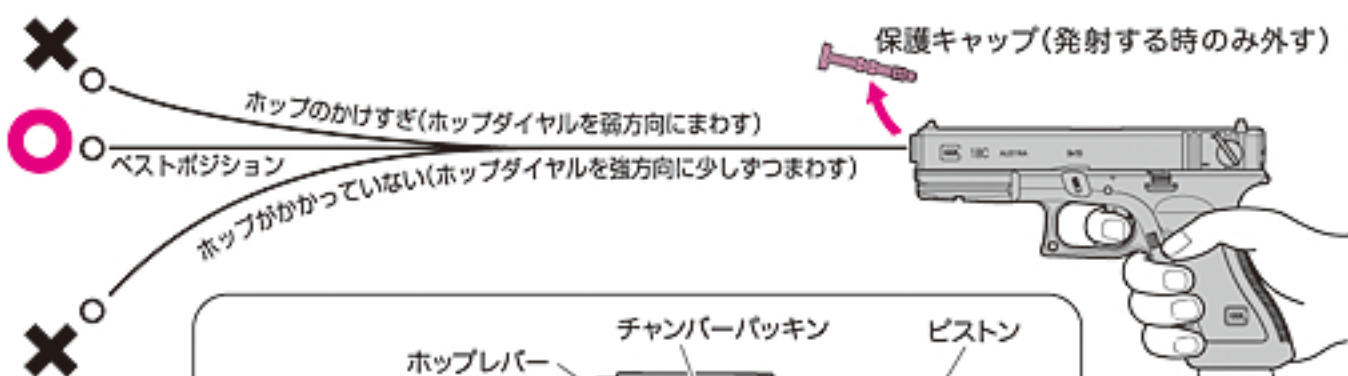
- ①通常分解を行う。(P11参照)
- ②ホップダイヤルを少しずつ回し、ホップの強弱を調節する。



※ホップダイヤルを少しずつ「強」方向に回すと、ホップのかけ方が強まります。  
 ※本体に送りこんだBB弾が銃口からこぼれる場合は、ホップのかけ方が弱すぎます。多少ホップを強めてください。(BB弾を止めるパーツが引っこむため、故障ではありません。)

**数発ずつ試しに発射しながら調整します。**ホップダイヤルは、BB弾がまっすぐに飛ぶ位置がベストポジションです。

※BB弾が水平に飛ぶようになったら、それ以上ホップダイヤルを回さないでください。



### ●ホップダイヤルをムリに回さないでください。

ホップダイヤルは、調整の限界位置でストップがかかります。それ以上ムリに回すと、弾づまりや故障の原因となります。

●ホップを強くかけすぎると、逆に発射性能が悪くなったり、弾づまりの原因になります。

### ⚠警告・注意

必ず東京マルイ電動ガン対応0.2g~0.25gBB弾をご使用ください。

●本製品は高精度な東京マルイ電動ガン対応0.2g~0.25gBB弾にベストマッチするようにセッティングしてあります。それ以外のBB弾をご使用になると、可変ホップアップシステム本来の性能をスポイルしてしまう事があります。(集弾性の悪化や、弾づまりの原因になります。)

### 可変ホップアップシステムについての注意

●発射を始めてすぐ後は、若干ホップのかけ方が不安定になりますが、これはシリンダー内のシリコンオイルが、BB弾に付着しているためです。60~70発ほど発射すると、正常にホップがかかるようになってきます。また、シリコンメンテナンススプレーを使用した場合も同様です。

●弾づまりを直す時や、クリーニングする時は、チャンバーパッキンを痛めないように注意してください。(P12参照2.3参照)

## 10. 発射終了<保管>

- ①マガジンを抜き取ります。
- ②チャンバーに残弾がないかをチェックします。弾が残っている場合は、銃を逆さにして、弾を取り除いてください。もしもBB弾が出てこない場合は、P12参照メンテナンスの「弾づまりの直し方」と同じ手順で、残った弾を取り除いてください。
- ③スライドストップを解除します。
- ④安全な方向に向けて、トリガーを引き空撃ちします。
- ⑤保護キャップを装着します。



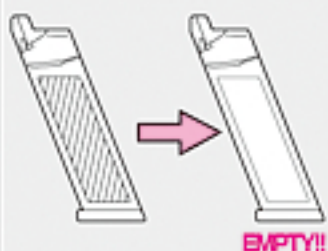
### ⚠警告

●日光の当たる場所や車の中等、温度が40℃以上になる所への放置や保管は、絶対におやめください。

### ⚠警告・注意

●マガジン内にBB弾が残っている場合は、銃口を安全な方向に向け、残ったBB弾を全て発射してください。

●マガジン内にガスが残ったまま保管しないでください。ガスが残っている場合は、BB弾を装着していない状態で本体にセットし、銃口を安全な方向に向け、ガスが空になるまで空撃ちしてください。



## 11. 通常分解 <必要な時にだけ行ってください。>

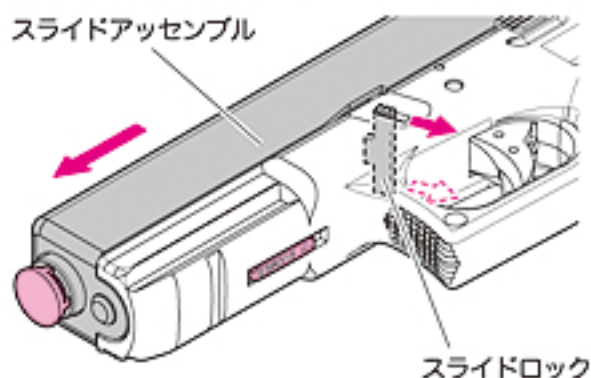
通常分解は、「12. 可変ホップアップシステムの調整(P11)」「13. メンテナンス(P12)」を行う時に必要です。

①マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを外します。

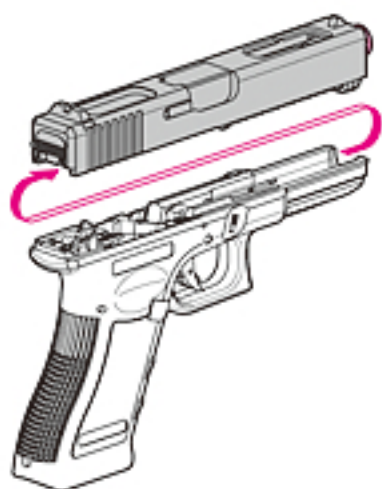
②スライドを一度いっぱいまで引きます。(内蔵式ローラーハンマーを傾けます。)



③両側のスライドロックを同時に下げながら、スライドアッセンブルを前進させます。

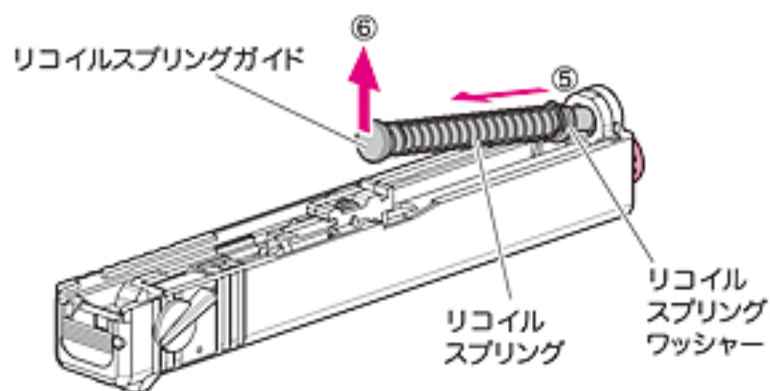


④スライドアッセンブルを外します。



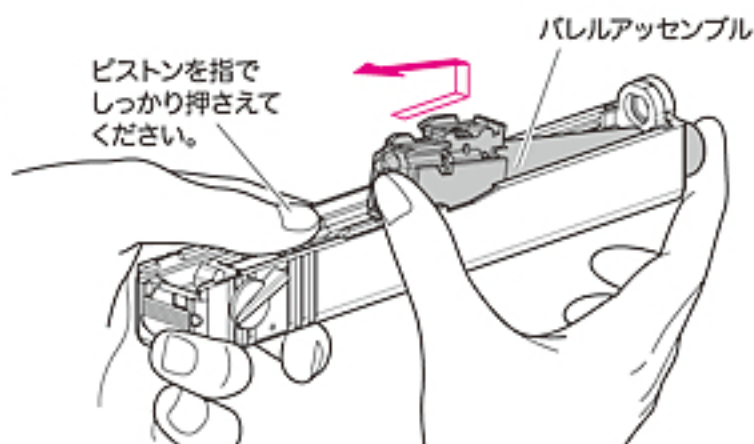
⑤スライドアッセンブルを裏返して、リコイルスプリングワッシャーをリコイルスプリングごと手前に引きます。

⑥そのまま、リコイルスプリングガイドを垂直に引き上げて外します。



④バレルアッセンブルを外します。

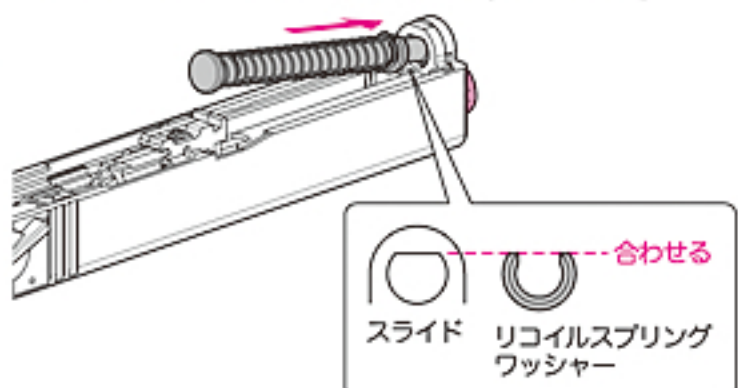
ピストンを指で押さえて、バレルアッセンブルを少し前方に押し出してから、手前部分を上げ、引き抜きます。



## 12. 組み立て <メンテナンス終了後は、必ず本体を組み立ててください。>

以下の点に注意して、通常分解と逆の手順で組み立ててください。

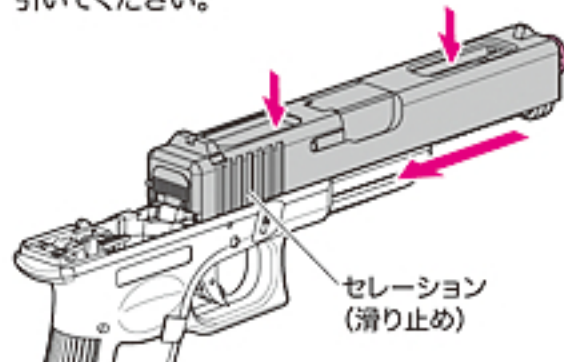
■リコイルスプリングガイドを組み込む時



**注意** ●リコイルスプリングワッシャーの切り欠きを、スライドの切り欠きに合わせ、組み付けてください。

■スライドアッセンブルを組み込む時

セレーション部分を持ち、スライドアッセンブル全体をフレームに押し付けるようにしながら、引いてください。



### 警告・注意

●本書「11. 通常分解」に記載していない分解や改造は、絶対にしないでください。正常に作動しなくなる等、危険性を誘発します。

●誤った使用方法や取扱い、分解、改造等によって発生した故障、事故、事件、怪我等につきましては、当社では一切の責任を負いません。またその場合の修理費用は、お客様のご負担となります。

●リコイルスプリングガイドを外す時、リコイルスプリングに押されたリコイルスプリングガイドが飛び出す恐れがありますので、注意して外してください。

### 警告・注意

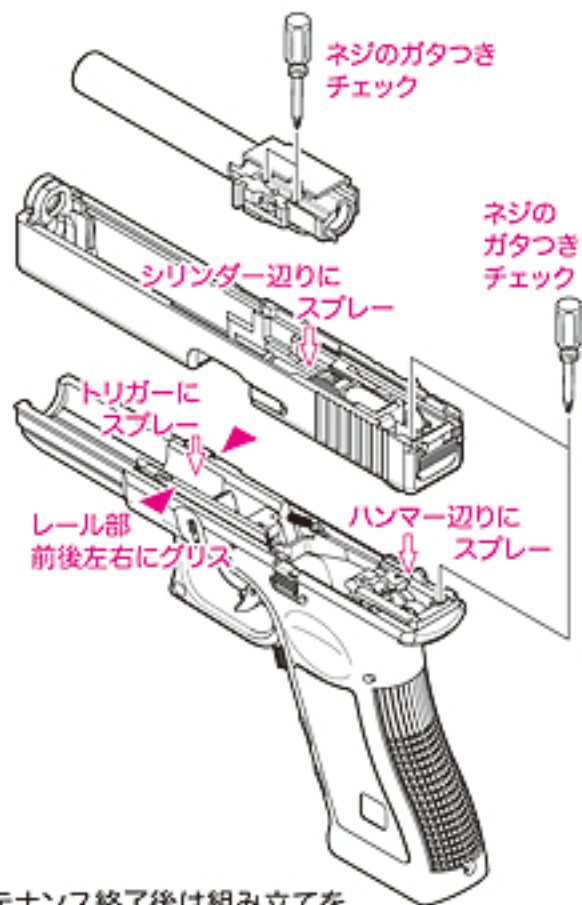
●パーツの組み間違いや、欠落に起因する作動不良等で発生した故障、事故、怪我等のトラブルにつきましては、当社では一切の責任を負いません。またその場合の修理費用は、お客様のご負担となります。

# 13.メンテナンス

## ■作動部への注油

スムーズな作動を保つため、使用しない時でも定期的に行ってください。

- ①通常分解を行う。(P11回)
- ②下図の通りに注油する。
- ③元通りに組み立てる。(P11回)
- ④60~70発ほど発射して余分な油分を取り除く。



メンテナンス終了後は組み立てを行ってください。(P11回)

◇印にスプレーを軽くひと噴きしてください。

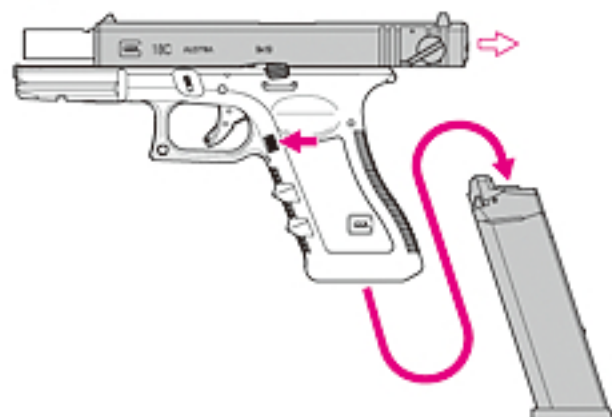
▽印にシリコングリスを塗ってください。

※シリコンメンテナンススプレーを、長く噴き付けしないでください。  
※ネジのガタつきがある場合は、ドライバーで締め直してください。

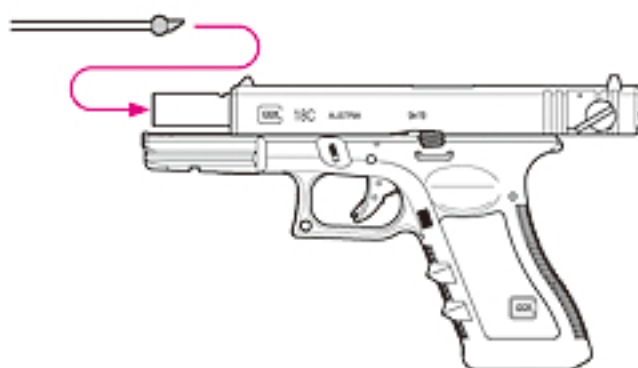
## ■弾ぶまりの直し方

**注意** ●ホップは必ずノーマル(「弱」位置)に戻してから行ってください。

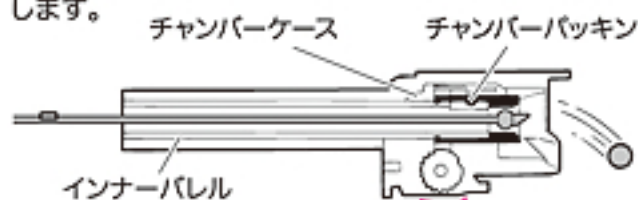
- ①マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを外します。
- ②スライドストップを上げ、スライドオープン状態にします。



- ③銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



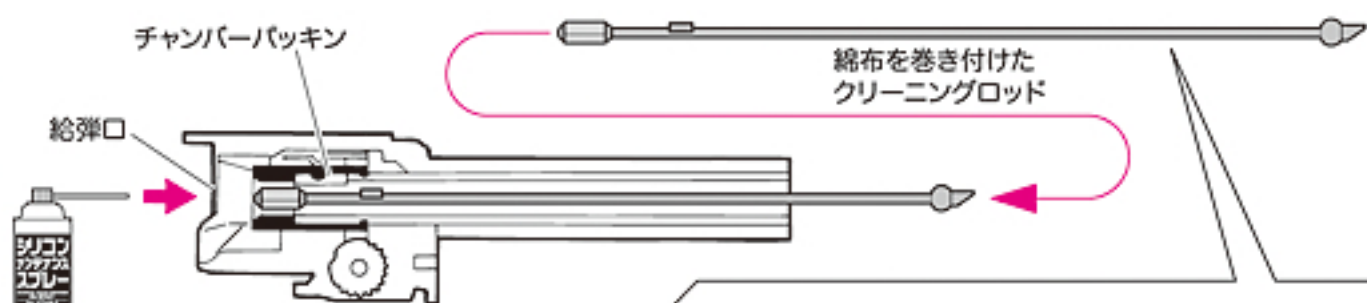
- ④クリーニングロッドで、つまっているBB弾を押し出します。



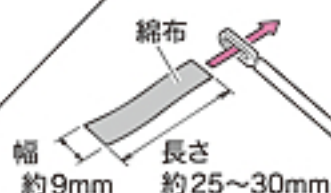
- ⑤チャンバー内のクリーニングを行う。

## ■チャンバー内のクリーニング

**注意** ●ホップは必ずノーマル(「弱」位置)に戻してから行ってください。



※シリコンメンテナンススプレーを0.5~1秒間スプレーする。(長く噴き付けしないでください)



端を穴に挟み込み、巻き付けます。

※ティッシュペーパー等は使用しないでください。

綿布の切れ端を左図の大きさに切り、クリーニングロッドの穴に挟み込みます。(綿布の厚さによって、バレルにスムーズに入るよう、長さを変えてください。)

ロッドの先端を持ち、回しながらバレルに押し込んでいきます。

## メンテナンスの順序

- ①給弾口より、シリコンメンテナンススプレーを0.5~1秒間スプレーします。
- ②クリーニングロッド(綿布付き)で上図のようにクリーニングします。
- ③60~70発ほど発射して、余分な油分を取り除く。

## 警告・注意

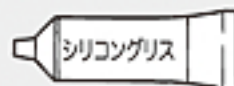
●ホップのかかりが悪くなりますので、なるべくガスの通り道に、シリコンメンテナンススプレーが入らないようにしてください。穴の周りに、シリコングリスを塗るのはOKです。

●必ず、シリコンメンテナンススプレー、シリコングリスを使用し、CRC 鉱物油等は使用しないでください。(パーツが溶けたり劣化したりします。)

●マガジン内やシリンダー内への注油は、定期的に行うようにしてください。ただし、必要以上注油すると、ホップのかかりが悪くなります。



東京マルイ  
シリコン  
メンテナンス  
スプレー  
別売 ¥504(税込)



東京マルイ  
シリコングリス(2g×2ヶ入)  
別売 ¥315(税込)

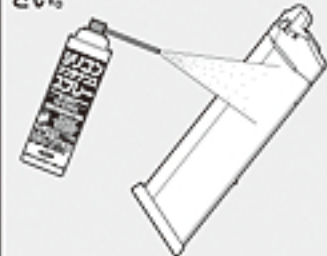
●必ずホップダイヤルをノーマル位置(「弱」位置)まで戻してから、クリーニングロッドを差し込んでください。

●チャンバー内は非常に精密ですので、一度使用したBB弾は使用しないでください。また、硬いブラシ等はホップチャンバークッキングを痛める恐れがありますので、クリーニングに使用しないでください。

●メンテナンス後、余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になる事がありますが、故障ではありません。

## マガジンのメンテナンス

マガジンの保護のため、定期的にシリコンオイルを塗布してください。塗布後、BB弾にオイルが付着しないよう布で軽く拭き上げてください。



## 14. 液状ガス(生ガス)の特性

### ■液状ガス(生ガス)について

マガジンに注入した液状ガスは内部で気化し、膨張して圧力を持ちますが、この気化ガスを放出する事で製品が作動します。

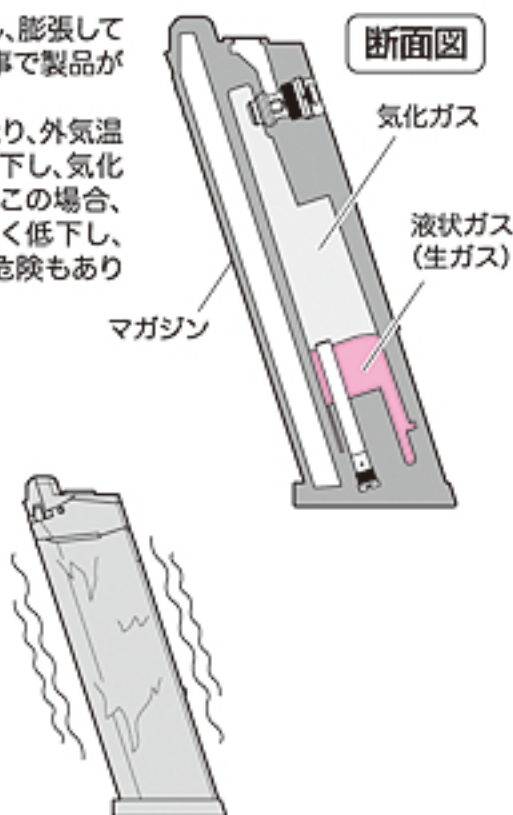
連射により多量の気化ガスを急激に放出したり、外気温等でマガジンの温度が下がるとガス圧が低下し、気化する前の液状ガスまで放出してしまいます。この場合、発射できる回数が減少する等、性能が著しく低下し、また放出された液状ガスによって凍傷等の危険もありますので、必ず次の点に注意してください。

#### ●気温の低い所では発射しない!

外気温が低い程、ガス圧が低下しやすくなります。ある一定温度(20℃以上)の場所で発射する事をお勧めします。

#### ●マガジンが冷えたら休ませる!

マガジンが冷えたまま発射を続けると、ガス圧が低下します。また、そのまま使用し続けるとガスが一気に放出してしまう場合があります。マガジンを本体から外し、手の平等で常温に戻してご使用ください。

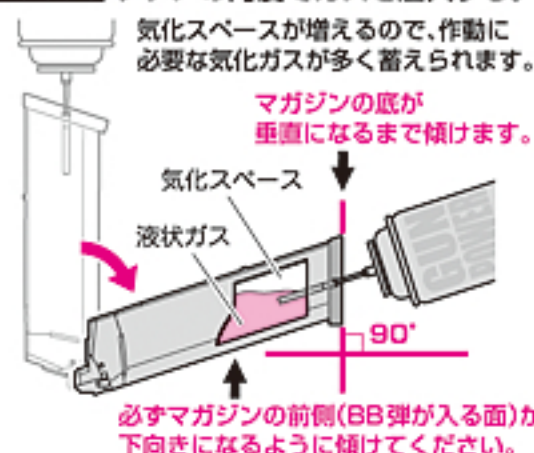


**警告・注意** 液状ガスが体に触れると、凍傷や低温ヤケドを起こす可能性があり大変危険です。

### ! ワンポイントカルチャー：快調な作動を楽しむために

ガスの特性上、マガジン内のガスを急激に消費すると、レスポンスが悪くなる場合があります。発射時に液状ガスを噴く場合は、以下の手順をお試しください。

#### ステップ1 ナナメの角度でガスを注入する。



#### ステップ2 マガジンを温める。

25℃以上

- 手で温める  
※冷たくないと感じるくらい。
  - 使い捨てカイロを使う
- その他、工夫してマガジンを温めてください。



## 15. トラブルクリニック 〈故障内容自己診断/こんなときは・・・〉

### ! 修理に出される前に、必ず確認してください。

下記以外のトラブル、また下記の方法で対処しても正常に作動しない場合は、お買い求めいただいたお販売店、または当社アフターサービス部までお問い合わせください。

製品の状態	原因	対処方法
作動しない	セフティONになっている	セフティOFFにする(P7回)
	マガジンにガスを入れすぎている	放出バルブを指で何度か押し、ガスを少しずつ放出する ※ガス放出口を人に向けない!
	マガジンのガス不足	マガジンにガスを注入する(P7回)
ブローバックするがBB弾が出ない	BB弾が本体に送られていない	初弾を本体に送りこむ(P8回)
	マガジン内にBB弾が引っかかっている	直径3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2~3度上下させ、引っかかったBB弾を取る
	マガジンが冷えている	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
BB弾は発射できるがスライドの動きが悪い	気温が低すぎる(冬期等)	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
	マガジンが冷えている	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
	マガジンにガスが無い	マガジンにガスを注入する(P7回)
	シリコンオイル、およびシリコングリス切れ	作動部への注油を行う(P12回)
スライドが前進しない	本体内部に、BB弾や異物がつまっている	BB弾や異物を取り除く(P12回弾まりの直し方)
	スライドストップがかかっている	スライドストップを解除する
セレクターの切替えが重い	リアサイト固定用ネジがゆるんでいる	ネジをしめなおす(P12回)

製品の状態	原因	対処方法
フルオート(またはセミオート)での発射ができない	マガジンのガス不足	マガジンにガスを注入する(P7回)
	セレクターがセミオート、(またはフルオート)になっている	セレクターをフルオート(またはセミオート)にする
	マガジンが冷えている	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
連射速度が遅くなった	マガジンにガスを入れすぎている	放出バルブを指で何度か押し、ガスを少しずつ放出する ※ガス放出口を人に向けない!
	マガジンのガス不足	マガジンにガスを注入する(P7回)
銃口からガスが噴き出す	気温が低すぎる(冬期等)	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
	マガジンが冷えている	手で温める等、マガジンを常温に戻す(P7回)
BB弾が上に飛ぶ	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す(P10回)
BB弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す(P10回)
	チャンバー内のよごれや油の付着	60~70発ほどBB弾を発射するか、チャンバー内のクリーニングを行う(P12回)
BB弾が発射口からこぼれる	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す(P10回)
弾づまりを起こす	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す(P10回)
	BB弾の不良、サイズが大きい	東京マルイ電動ガン対応0.2g~0.25gBBを使用する
	チャンバー内のよごれ	チャンバー内のクリーニングを行う(P12回)



区分	パーツNo.	パーツ名	価格	送料
スライド	18C-1A	スライド (塗装、組立済)	2,700	☆
	GBB5-5	スライドストッププレート	2,900	120
	GBB2-6	※ネジ (M1.4×8) 1ヶ	50	120
	18C-2	フロントサイト	100	120
	18C-3	リアサイト	200	120
	18C-4	※バインド (φ2.6×4)	50	120
	18C-5	セレクター	400	120
	18C-6	クリックパーツ	50	120
	18C-7	クリックSP	50	120
	18C-8	※ネジ (M1.4×2.5)	50	120
	18C-9	シリンダー	1,200	120
	18C-10	シリンダーバルブSP	90	120
	18C-11	シリンダーバルブ	200	120
	18C-12	バルブストッパー	200	120
	18C-13	D型ピストンカップ	300	120
	18C-14	シリンダー SP	100	120
	18C-15	シリンダー SPガイド	100	120
	18C-16	Sタイトナベ (M3×6)	50	120
	18C-17	ピストンパーツ	150	120
	18C-18	Sタイトナベ (M2×6)	50	120
	18C-19	セレクターパーツSP	90	120
	18C-20	セレクターパーツ	300	120
	18C-21	ピストン	2,000	350
18C-22	セレクターストッパー	400	120	
18C-23	皿 (φ2.6×12)	50	120	
バレル	18C-24	アウターバレル	1,200	140
	18C-25	インナーバレル	2,900	140
	18C-26	チャンバーカバー右	600	120
	18C-27	チャンバーカバー左	600	120
	18C-28	Oリング (φ0.58×φ2.44)	50	120
	18C-29	HOPダイヤル	50	120
	18C-30	Sタイト皿 (M2×6、※要2ヶ)	50	120
	18C-31	HOPレバー	250	120
	18C-32	Gホップチャンバー	450	120
	18C-33	リコイルSPガイド	500	140
	18C-34	リコイルSP	300	120
	18C-35	リコイルSPワッシャー	50	120
インナーフレーム	18C-36	フロントシャーシ	1,500	350
	18C-37	皿 (φ3×8)	50	120
	18C-38	板バネ用ピン (φ2×17.6)	80	120
	18C-39	トリガーバー SP	100	120
	18C-40	トリガーバー	450	120
	18C-41	トリガー	200	120
	18C-42	トリガーセフティ	50	120
	18C-43	トリガー用ピン (φ2×9.5、※2ヶセット)	100	120
	18C-44	スライドストップバネ	50	120
	18C-45	スライドストップ	350	120
	18C-46	セフティ板バネ	100	120
	18C-47	※ナベ (φ2.6×6)	50	120

※18C-〇〇は“ガスブローバック・フルオート/グロック18C”用のパーツです。

区分	パーツNo.	パーツ名	価格	送料
インナーフレーム	18C-48A	リアシャーシ	1,300	350
	18C-49	ハンマーリベットピン	150	120
	18C-50	ノッカーロック	200	120
	18C-51	シアー用ピン (φ3×19)	150	120
	18C-52	ノッカーロックSP	50	120
	18C-53	ノッカー	200	120
	18C-54	ハンマー	350	120
	18C-55	ハンマーローラー	350	120
	18C-56	ハンマー SP	150	120
	18C-57A	シアー	300	120
	18C-58	シアーアクション	150	120
フレーム	18C-59	フルオートシアー SP	150	120
	18C-60	フルオートシアー	200	120
	18C-61	フルオートシアーピン	150	120
	18C-62	フレーム (ウェイト組込済)	3,200	☆
	18C-63	セフティプレート	700	120
	18C-64	マガジンキャッチSP	100	120
	18C-65	フロントシャーシシャフト (φ4×28)	150	120
	18C-66	マガジンキャッチ (組立済)	400	120
	18C-67	フレーム後部ピン (φ3×22)	150	120
	18C-68	スライドロック	300	120
	マガジン	G17-32	ベースストッパー	50
G26-62		BBリップ	250	120
G26-63		マガジンガスカート	300	120
G26-64		ホールドピン (φ2×17.6)	80	120
G26-65		放出バルブ	700	120
G26-67		BBフォロアー	200	120
G26-71		Oリング (φ2×φ18)	100	120
G26-73		注入バルブ	180	120
G26-74		Oリング (φ1.9×φ2.8)	30	120
G26-75		平ワッシャー (φ7×φ3.1)	20	120
26A-15		ロングマガジンケース	2,200	☆
26A-16	ロングフォロアー SP	200	120	
26A-18	フラットマグプレート	350	120	
26A-19	ロングマガジンエンド	400	350	
26A-20	ロングマガジンシャフト (M3×82)	100	120	
付属品		クリーニングロッド	100	120
		フォロアストッパー (※2ヶセット)	150	120
		グロック18C用保護キャップ	50	120
別売パーツ		グロック17用スベアマガジン	2,980	☆
		シリコングリス (2g×2ヶ入)	300	140
		シリコンメンテナンススプレー	480	☆
		プロゴグル L (クリアー / スモーク)	880	250
		プロゴグル S (クリアー / スモーク / イエロー / レッド)	680	250
	プロゴグル フルフェイスバージョン	8,800	○	

☆ゆうバック60サイズ ○ゆうバック80サイズ

## ■各パーツ、別売パーツのご注文について

- パーツをお求めの方は、以下の点に注意してください。
  - ・上記パーツリストをご参照の上、①パーツNo.とパーツ名、個数 ②郵便番号 ③ご住所 ④お名前 ⑤年令 ⑥電話番号、を明記したメモを必ず添えてください。
  - ・①～⑤のメモと共に、合計金額(代金+消費税+送料)分の小為替、または現金書留にて、当社アフターサービス部までお送りください。(合計金額が500円以下の場合は切手で代用できます。)
  - ・複数ご注文される場合の送料は、あらかじめお問い合わせください。
  - ・時期により、パーツの在庫が不足している場合がありますので、あらかじめお問い合わせください。

## ■修理について 改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

このエアソフトガンは、最適な性能、操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、およそ10,000発前後の発射で疲労や磨耗によるパーツ交換等が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換及び故障、または操作ミスによる故障及びメンテナンスの場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービス部までお問い合わせください。

## ■修理依頼を当社アフターサービス部まで直接お送りいただける場合

- まずは、①製品名、②故障内容、③ご住所、④お名前、⑤(日中ご連絡のつく)電話番号、⑥年令⑦郵便番号を明記したメモを書きます。
- 修理依頼品の往復送料は、基本的にお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
- 時期により、修理パーツの不足、又は修理依頼品が混んでいる場合がありますので、事前に当社アフターサービス部までお問い合わせください。
- 当社アフターサービス部まで直接お送りいただく修理依頼品は、BB弾を抜き、セフティ ONにして、ガスを抜き保護キャップを装着した安全な状態でお送りください。
- 修理依頼品には、必ず①～⑦を記載したメモを同封してください。(メモははっきりとお書きください。)
- 郵送中にキズや破損の可能性がありますので、しっかり梱包してください。

## ●右記の場合は、修理をお受けできない場合があります。

- ・安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツが組み込まれた製品、又は、分解・改造の形跡がある製品等。
- ・説明書に記載されている正しい使用方法以外での、使用の形跡が見受けられる製品等。

# GLOCK18C

〈 FULL-SEMI-AUTO Selective Fire Model 〉

HI-KICK HI-GROUPING  
Full-Semiauto  
Gas Blowback System Airsoft Gun



CALIBER: 9 x 19 mm  
OVERALL LENGTH: 186 mm  
BARREL LENGTH: 114 mm  
WEIGHT: 698 g (with empty mag.)  
MAG. CAPACITY: 17/33 rounds

各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

究極の感性を貫くガンメーカー  
**MARUI** 東京マルイ アフターサービス部  
〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目17番1号  
【営業時間】 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

東京マルイ Web サイト <https://www.tokyo-marui.co.jp/> 株式会社 東京マルイ 本社：東京都足立区綾瀬4-16-16

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

**東京マルイの製品は、改正銃刀法をすべてクリアーしています。**

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

## フルオート中にスライドが完全に 戻らないまま止まった場合の注意

### ！スライドを押さないでください！

※スライドを押して、元に戻そうとすると不意にブローバックし、弾が発射される恐れがあります。  
危険なので絶対にスライドを押さないでください。



### 安全に元に戻す方法・・・

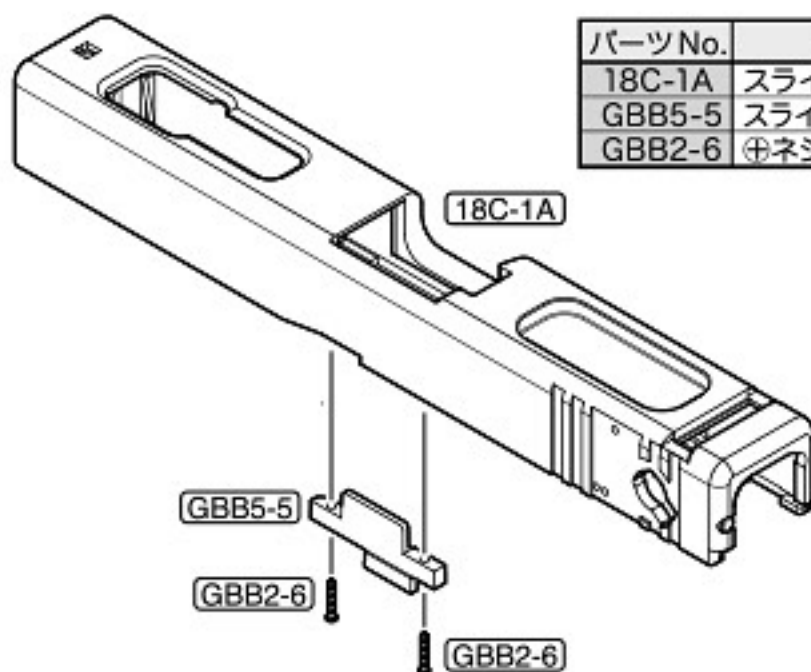
- ① 安全な方向に向けてマガジンを抜きます。
- ② スライドを最後まで引いてパツと離します。



※必ずスライドが前進したことを確認します。

## パーツ変更・追加のお知らせ

下図のパーツが変更・追加されています。スライド(18C-1A)をお求めの際は、スライドトッププレート(GBB5-5)とネジ(GBB2-6)2本も併せてご注文ください。



パーツNo.	パーツ名	価格	送料
18C-1A	スライド(塗装、組立済)	2,700	☆
GBB5-5	スライドストッププレート	2,900	120
GBB2-6	⊕ネジ(M1.4×8)1ヶ	50	120

☆ゆうパック60サイズ

ご注文については、取扱い・注意説明書15Pを参照してください。